

- 一 造船工作部 一三八一
- 一 製鐵工作部 一七七
- 一 造船工作部 五
- 一 監理建設部 五

計 一九六〇人 (總入員計一三、〇〇〇人)

本會の方場是於午前之時半より七時半迄ノ間ニ於テ工場門前  
 まで通過シタル職工約一、千五百名、是等ノ大部ガ一般ノ快便ヲ獲  
 察セテト下テ浴衣掛ニテ来ル者アリ宜ク隊敷共ニテ又希望シタル  
 者モ入場セル者意ニテ勤ク躊躇ノ餘リ多敷ニ其ノ引返ス者多  
 シ入場者鉄工七〇、木工一六、心算共ニ七、製鉄鋼六〇、海軍一五、白  
 子車六、計一九四〇名也(平時約二九〇〇人)是レ三夏迄  
 船所出航士取工ノ続来流々堅クニ別段ニ多クモナラズ此ノ  
 工場前所ノ徘徊シテ入場職工ノ監視ニ任ズル職者一職士望由ル  
 換装セラル 昔年合ノ工場ノ出航士ハ元々ノ中及兵隊ノ工場ニ同

情セルニ起因セルモノニテ職工ノ多クハ解決ノ一日モ早カラシムコトヲ又希望シテ  
 一部硬派職工ノ厭道ヲ去ルレ徒ラニ出勤ヲ躊躇セルモノナルガ自工場製鉄  
 部主任塩川技師之ヲ看取シ配下共余名ノ役付職工ヲ督励シ就職ヲ勧奨  
 シタル結果休業者明ケニ降ナン午前六時半ヨリ續々出勤者相續テ七時半ノ出勤  
 時限ニハ六百九十名ニ達シ(然ルモ約ハス)却テ常ノ好成績ヲ収メタリ  
 而シテ令技師ハ出勤職工ヲ工場内ニ招集シテ四時五十分ニ至リテ是ノ後  
 ヲ説キ向正会ノ態度又ヲ批難シ船所出航共ニ御志ニ寫シ謝シタル後  
 三部制ナルヲ以テ出勤者ヲ三分シテ一班ヲ残留セルメオニ班ハ午後三時半  
 才三班ハ午後十一時半ヨリ就共来セルメタルニ何レモ手穩ニ之ヲ教共示セリ  
 一方硬派職工ノ集團タル向正会事務所ニ各委員約二十六名集會シ  
 シ之ノ工場附近ヲ徘徊シ或ハ行高ヲ共ニ入場ヲ妨害セントシテ職工共  
 同出部者外六名換装セラル斯ク行高隊ハ此等ノ僻見ニ於テ亦六回逐ニ  
 各目的地ニ向テ去装セリ彼等ハ又スレモ確固タル決心アルニ非ズ(電正会